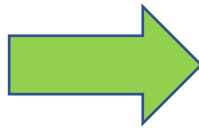




令和 8 年 9 月 1 日

9 月に入りましたが、まだまだ暑い日が続いています。8 月前半は、体調が優れずプールに入れない子もいましたが、後半にはほとんどの子が一人用のプールに入りました。好きな玩具を選び、水をすくったり、入れ物に入れながらそれぞれに水遊びを楽しんでいました。水の気持ちよさや触れた時の感触を楽しみながら、夏ならではの遊びを十分に味わうことが出来ました。最近の子どもたちのブームはポットン落としです。最初は保育者と一緒にペットボトルのキャップ（キャップを三つつけたもの）を穴に入れていました。段々できるようになると、次は容器の穴が少し狭く力を入れないと入らないポットン落としにチャレンジしていました。始めは力を入れないと入らない為、手の平全体で押し込んでいましたが、回数を重ねると指先を使って押し込めるようになり、10 個以上のキャップをあっという間に入れてしまうほど上手になりました。入れ終わると容器を自分で開けようとして、「開けて」と保育者の所までハイハイで持って繰り返し行い集中して取り組み、できることが増えるにつれ遊びの楽しさも広がっているように思います。今後も「やってみたい」、「たのしい」という子どもたちの気持ちを大切にしながら、一人ひとりの興味や発達に合わせて、さまざまな遊びを楽しんでいきたいと思っています。



- ねらい ○残暑と夏の疲れから体調を崩さないように、健康に過ごせるようにする。
○一人ひとりの発達や興味に合わせた遊びをしながら、探索や体を動かす遊びをする。
- 活動予定○運動遊び（スロープ、階段上り、巧技台）
○手指を使った遊び（チャック、ポットン落とし、マジックテープ剥がし、すくい遊び）
○感触あそび（砂遊び、米粉粘土等）・散歩

【お知らせ】

おたより配信後、保育園で普段遊んでいるポットン落とし等の手作りおもちゃをひよこぐみで展示します。気になる物があれば作り方等もお伝えできますので担任までお声がけください。



「おまるははじめました！」

おむつ交換もスムーズにできるようになり、次の段階としてトイレ（おまる）という場所に慣れるためと、排泄が出来た、出来ないにかかわらずトイレ（おまる）や排泄に親しみを持てるよう取り組み始めました。子どもたちは保育者に援助をしてもらいながら嫌がることなく、乗り物のように乗るように座っています。慣れてきたら回数を増やしていく予定です。